



の見分け方



畳

表は、経糸に麻糸や綿糸を使って織られていますが、い草の長さや質、糸や織り方などによって、畳表のよしあしを見分けることができます。その重要な判断基準になるのがい草です。茎に変色や病気などがなく、根元から先端まで充実したものが、そして一本一本の太さや色が揃っているものが良い「い草」です。

一般的に長い「い草」を使った畳表ほど上質のものとなります。これは、根と先端を除いた良い部分が多く使用されるためです。品質の良い畳表になる程、い草の打ちこみ本数が多くなり強度の経糸を使用します。

商品名	ひのさらさ		ひのさくら		ひのさやか			
ランク	最高級品		高級品		上級品			
使用い草の長さ	140cm 以上		130cm 以上		110cm 以上			
使用経糸	麻+麻/麻+綿		麻+麻/麻+綿		麻/綿 (Wも可)			
重量	本間	麻+綿 2.8kg以上	本間	麻+綿 2.6kg以上	本間	麻(Wも可) 2.0kg以上	五八	麻(Wも可) 1.8kg以上
	五八	麻+綿 2.3kg以上	五八	麻+綿 2.1kg以上		綿(Wも可) 1.85kg以上		綿(Wも可) 1.5kg以上
織り込み本数	特に密 約8,000本		密 約7,000本		やや密 約5,000~6,000本			
色調	特に良好		良好		良好			
緑部の色合い	特に良好		良好		普通			
行(溝)	溝が深い(明確)		明確		普通			
使用後の退色度合い	明るい黄色(鉛色)に退色する		明るい黄色(鉛色)に退色する		黄色(鉛色)に退色する			